

# —地域スポーツの振興に向けた活動実績—

## <ジュニアアスリートセミナー>

### 1. 主旨

成長期の子どもたちに最も重要なことは心身の健全な成長であるとの視点から、プロスポーツ関係者や体育系大学などの専門家から、そのスポーツに関する最新の指導法などの知見や理論をわかりやすいテーマ設定で説明するセミナーを開催し、子どもたちがケガなく長くスポーツを楽しめる環境づくりを目指している。

### 2. 各会の概要

#### ①第1回 野球編 平成26年12月14日(日)、21日(日)

- ・「プロ野球を支える職人たち」(㈱楽天野球団 東北楽天ゴールデンイーグルス(安部井 寛氏・チーム統括本部本部長、長島 哲郎氏・スカウト部部长、行木 茂満氏・スコアラー査定グループマネージャー、霜田 智氏・一軍用具担当、塚田 秀典氏・ブルペン捕手、佐藤 学氏・打撃投手、星 洋介氏・トレーナー))
- ・「成長期における子どものための“身体づくり”  
(小野木孝氏・日本プロ野球OBクラブ宮城県代表幹事)
- ・「成長期のためのメンタルトレーニング～その見方・考え方～」  
(粟木一博氏・仙台大学教授、スポーツ心理学)
- ・「ジュニア期の体の成長と体力・運動能力」 (内丸仁氏・仙台大学准教授、運動生理学)

#### ②第2回 サッカー編 平成28年2月11日(木)

- ・「日本サッカー協会医学委員会におけるトピックス」 (島村弘宗氏・宮城県サッカー協会医学委員長)
- ・「成長期に多い下肢障害の予防法」 (東條真吾氏、スポーツトレーナー)
- ・「落ち着いてPKを決めるためのメンタルトレーニング」  
(粟木一博氏・仙台大学教授、スポーツ心理学)
- ・「プロ選手の食事と成長期の子どもに必要な食事とは？」  
(藤井久雄氏・仙台大学教授、スポーツ栄養学)
- ・「強いボールを蹴るには？」(宮西智久氏・仙台大学教授、スポーツバイオメカニクス)

#### ③第3回 バasketボール編 平成28年8月20日(土)

- ・「仙台 89ERS アスレティックトレーニング」 (北村健氏、仙台 89ERS アスレティックトレーナー)
- ・「シュート成功率を高めるには」 (宮西智久氏・仙台大学教授、スポーツバイオメカニクス)
- ・「育成期の各種トレーニングの効果」 (内丸仁氏・仙台大学准教授、運動生理学)
- ・「スポーツジュニアと栄養」 (吉村梓氏・㈱明治、管理栄養士)
- ・「育成期に留意すべきスポーツ障害」 (橋本実氏・仙台大学副教授、スポーツ医学)

## —地域スポーツの振興に向けた活動実績—

### ④第4回 バレーボール編 平成29年9月10日(日)

- ・「育成期の各種トレーニングの効果」 (内丸仁氏・仙台大学教授、運動生理学)
- ・「バレーボール選手の食事」 (斎藤圭子氏・㈱明治、管理栄養士)
- ・「育成期に留意すべきスポーツ障害」 (村上憲治氏・仙台大学教授、スポーツ医学)
- ・「スポーツを支えるIT」 (石丸出穂氏・仙台大学准教授、スポーツ情報戦略)

### ⑤第5回 女子サッカー編 平成30年2月18日(日)

- ・「女子サッカー選手に特有な障害とその対策」  
(安倍美加氏、整形外科医、マイナビベガルタ仙台レディース・チームドクター)
- ・「障害予防の土台となる呼吸機能の獲得」(兼平智孝氏、宮城県サッカー協会医学委員会トレーナー)
- ・「女子サッカー選手の食事(食べることに一生懸命に!)」 (斎藤圭子氏・㈱明治、管理栄養士)
- ・「女子サッカー選手ジュニア・ユース年代のカラダの成長とトレーニングの注意点」  
(内丸仁氏・仙台大学教授、運動生理学)
- ・「ミスを恐れずチャレンジするには、また、ミスを引きずらない気持ちの切替え方法」  
(粟木一博氏・仙台大学教授、スポーツ心理学)

### ⑥第6回 野球編 平成30年12月15日(土)

- ・「子どもの可能性を広げるために」 (広橋公寿氏、楽天イーグルスアカデミーコーチ)
- ・「試合でいつも通りの力を発揮する方法」 (粟木一博氏・仙台大学教授、スポーツ心理学)
- ・「育成期に留意すべきスポーツ障害の特性と対応」 (橋本実氏・仙台大学教授、スポーツ医学)
- ・「野球選手の食事」 (斎藤圭子氏・㈱明治、管理栄養士)

### ⑦第7回 サッカー編 平成31年2月24日(日)

- ・「メンタル強化は育成年代から～心臓に毛を生やす?～」  
(島村弘宗氏、医師、宮城県サッカー協会医学委員長)
- ・「学童期におけるスポーツ傷害と新しい治療戦略」  
(板谷信行氏、ベガルタ仙台チームドクター)
- ・「育成年代のスポーツ障害～予防・早期発見と改善～」 (東條真吾氏、スポーツトレーナー)
- ・「育成期におけるコーチングとトレーニングの注意点～自ら考え実践する選手の育て方～」  
(鈴木省三氏・仙台大学教授)

# —地域スポーツの振興に向けた活動実績—

## <市民とのふれあい活動>

### 1. スポーツのをテーマとしたセミナー・シンポジウム

#### ①仙台 89ERS 応援シンポジウム「変わるバスケの未来・変えようバスケの未来」～バスケットボールの新たな歴史が始まる！プロ新リーグを仙台から盛り上げよう！

- ・日 程：平成 27 年 7 月 19 日（日）
- ・会 場：エル・パーク仙台 スタジオホール
- ・演 者：佐藤久夫監督（仙台大学教授、明成高校バスケットボール部監督）等
- ・参加者：約 150 名
- ・主 催：仙台 89ERS サポート協議会
- ・内 容：地元仙台を本拠地とする仙台 89ERS の P R と翌年からスタートする Bリーグ 1 部加入を後押しするために、佐藤久夫監督を迎えた講演会と関係者によるパネルディスカッションを実施した。



#### ②大相撲仙台場所特別講座『大相撲を 3 倍楽しむ方法』

- ・日 程：平成 29 年 8 月 5 日（土）
- ・会 場：日立システムズホール仙台
- ・演 者：仙台場所実行委員会
- ・内 容：大相撲仙台場所開催を記念し、大相撲の基礎知識、巡業や相撲専門用語の解説など、仙台場所観戦をより楽しむための勉強会を開催した。その後、夏巡業開催前に定期的に開催している。

### 2. トップアスリートによる講習会

#### ①日本卓球リーグ前期大会実技講習会

- ・日 時：平成 28 年 2 月 28 日（日）
- ・会 場：宮城野体育館障害者アリーナ
- ・講 師：工藤一寛監督（リコー）、松平賢二選手（協和発酵キリン）、神巧也選手（シチズン）、土井みなみ選手（中国電力）、田代早紀選手（日本生命）
- ・参加者：255 名（スポーツコミッションせんだい構成自治体内の中学校の卓球部に所属する生徒等）
- ・主 催：日本卓球リーグ実業団連盟
- ・協 力：宮城県卓球協会、仙台市卓球協会、仙台市中体連卓球専門部
- ・内 容：大会の誘致、開催を記念し、大会出場選手を講師に迎えた、地元の子どもたち向けの講習会を開催し、卓球のレベルアップに寄与した。



## —地域スポーツの振興に向けた活動実績—

### 3. トップアスリートによる学校訪問事業

#### ①2015 ITTF 女子ワールドカップ仙台出場選手の被災小学校訪問

- ・日 時：平成 27 年 10 月 29 日（木）
- ・訪問先：仙台市立東六郷小学校
- ・訪問選手：福原愛、ソルヤ・ペトリサ、  
イバンチャン・イレーネ選手（ドイツ）
- ・協 力：国際卓球連盟（ITTF）、日本卓球協会（JTТА）
- ・内 容：東日本大震災で被災した旧東六郷小学校校舎及び慰霊碑を訪問したのち、同小学校で被災した児童と卓球を通じて交流した。



#### ②福原愛選手の東六郷小学校訪問

- ・日 時：平成 28 年 10 月 18 日（木）
- ・訪問先：仙台市立東六郷小学校
- ・内 容：リオ五輪での銅メダル獲得後に仙台に凱旋した福原選手に対し、避難タワーなどの大震災からの復興状況を紹介したのちに、東六郷小学校で被災した児童と交流した。



#### ③アメリカ代表女子ソフトボールチームの中学校訪問

- ・日 時：平成 29 年 6 月 21 日（木）
- ・訪問先：仙台市立将監東中学校
- ・参加者：全校生徒 300 名
- ・内 容：日米対抗ソフトボール出場のため来仙したアメリカ代表チームが地元中学校を訪問し、歓迎セレモニーや給食体験を通じ、生徒と交流した。



※その後、大会開催の度に、地元中学生と交流を深めている。（平成 30 年 6 月 22 日（金）は将監東中学校、令和元年 6 月 20 日（木）は七郷中学校を訪問した。）